

# 数学 (ⅢC) 九州大学 経済(経済工)、理、工、農、医(保健-看護を除く全学科) 歯、薬、芸術工

## <全体分析>

試験時間	150分	解答問題数	5題
------	------	-------	----

### 解答形式

全問記述式

### 分量・難易(前年比較)

分量(減少・やや減少・変化なし・やや増加・**増加**)

難易(易化・やや易化・変化なし・やや難化・**難化**)

### 出題の特徴や昨年との変更点

簡単に完答できる問題が一つもなく、かなり難しくなった。

### その他トピックス

文理共通問題が1題あった。

## <大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
[1]	空間図形	数学C	円柱と平面の切り口。	難
[2]	複素数平面 積分法	数学 Ⅲ、C	双曲線の回転体の体積。	やや難
[3]	確率、数列	数学 A、B	確率漸化式。	やや難
[4]	高次方程式	数学 I、II	無理数を解にもつ方程式。	やや難
[5]	微分法、積分法	数学Ⅲ	対数関数の積分と極限。	やや難

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

## <学習対策>

標準的な問題を中心にしっかりと演習を積み重ね、計算力をしっかり高めるだけでなく、さらに、ややレベルの高い発展問題にもチャレンジし、論証問題や融合問題などいろいろな出題に対応できる力を養っておきたい。